

人 チーム 制度



家族の新しい生活様式

(株)長大 下村智宏さん・夕依さん

今回ご紹介するのは(株)長大で、社内結婚をされた下村智宏さん・夕依さんです。2018年にご結婚され、現在、1歳のお子さんを育てていらっしゃいます。長男の誕生による生活の変化や働き方について伺いました。

プロフィール

氏名 : 下村 智宏
下村 夕依
所属 : 夫 第2道路部
妻 第4計画部
勤続年数 : 夫 7年、妻 9年
居住地 : 大阪府
家族構成 : 夫/妻/長男(1歳)
勤務状況 : 夫 通常勤務
妻 育児休業中

これまでの経歴を簡単に教えてください。

夫：土木系の大学院修了後、(株)長大に入社、大阪支社に配属され7年目となりました。業務は主に道路設計業務を担当しています。

妻：土木系の大学を修了後、(株)長大に入社し、名古屋支社に5年勤務した後、大阪支社に異動してきました。業務については入社当初より交通計画分野の部署に所属しておりましたが、2020年10月に第一子が誕生し、現在育児休業中です。

夫婦間で家事・育児の分担はどうされていますか？

夫：現在は、育児休業中の妻に、平日の家事・育児は基本的にお願ひしていますが、仕事前の朝は、おむつ替えや離乳食を食べさせたり、帰りの時間が合う時はお風呂にいれるなど、少しでも息子と係る時間を確保できるように心がけて過ごしています。休日は、家事・育児を二人で分担して行い、お互いの状況により臨機応変に対応しています。



妻：息子の寝かしつけは基本、私が担当です。寝落ちしてしまうこともありますが、その際には、帰宅時間が遅くなっても、夫が私のかわりに洗濯物を畳んでくれたり、食器を洗ってくれたり、平日でも合間を見つけて助けてくれます。

子どもができたことで、時間の使い方などに変化はありましたか？また困ったことや不安なことはありますか？

夫：子どもができたことで、仕事中心の生活から子ども中心の生活に変わりました。子どもをお風呂に入れる時間を目標に仕事を切り上げるなど、今までのように好きな時間まで仕事をする事ができなくなりました。

不安なことは、私たち夫婦はお互いの実家が離れており、身近に頼れる人がいないことです。そのため、妻や子どもの体調がすぐれない時や病院に行く時などは、仕事を早退したり、家でテレワークをするようにしています。現在の生活に不安はありますが、職場のご理解に感謝しています。

妻：夫同様、生活の中心が子どもとなりました。産休前は仕事ばかりしていましたが、先述したとおり、私たち夫婦の実家が離れているため、現在は1日中息子と過ごし、家事・育児をしています。

不安なことは、やはり今後の職場復帰です。産休育休あわせて、現在、1年2ヶ月お休みをいただいておりますが、10月からの保育園に入所できなかったため、引き続き来年4月までお休み予定となっております。幸い、夫と同じ職場のため、お互いの仕事状況を把握し、予定の調整はしやすいのですが、約1年半、現場から離れることになるため、職場復帰した際に、元のように仕事をしたり、家庭生活と両立したりできるのかが心配です。

最後に

夫：新型コロナウイルスの影響で、生活様式が大きく変化しました。息子が生まれた時は、病院にも入れず、里帰り出産ということもあり、ほとんど一緒に過ごせませんでした。今はテレワークなど柔軟な働き方が可能になったおかげで、忙しくても一緒に過ごす時間を確保できるようになりました。子育ての環境も良い方向に変化していると思うので、新しい生活様式として定着していけばいいと思います。

妻：昨今の働き方改革等により、以前よりも働きやすい環境が整備されてきましたが、なかなか結婚や出産を経て仕事を続ける方が少ない状況にあります。今後、性別に関わらず多くの方が長く働ける業界にするために、更なる働き方改革や男性の産休・育休取得を推進し、よりワークライフバランスのとれた働き方ができるようになるといいと思います。

